

開き戸
金具

1

引戸
金具

2

上吊式
引戸金具

3

AFD

HR

SD

連動引戸

オプション

引戸錠

4

移動
間仕切
金具

5

室内用
アルミ建具

6

折戸
金具

7

取手・
引手

8

スライド
丁番

9

スライド
ワイヤー
バスケット

10

収納・
吊金具

11

その他の
家具金物

12

物干金具・
諸金具

13

設計
施工
ガイド

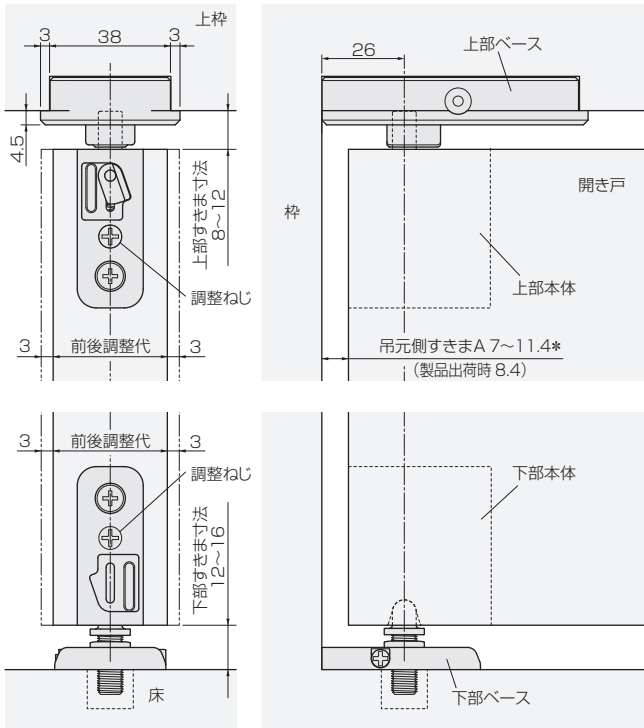
会社案内

使用条件

一般住宅屋内用木製ドア(浴室には使用できません) ※アームストッパーとの併用はできません。
◇対応ドア厚: 30mm~40mm ◇ドア質量: 総質量で40kg以下

設計ガイド

■金具の納まり参考図



●開き戸の高さ寸法の求め方

開き戸の高さ = 上枠と床の内寸 - (上部すきま + 下部すきま)^{*}

^{*}(上部すきま + 下部すきま)の寸法を24mmに設定すると、最大で4mmの開き戸の上下調整ができます。

ご注意 開き戸の高さ寸法算出時のご注意

- 上下のすきま寸法は、上と下の最小値どうしを足した寸法 (=20mm)、あるいは最大値どうしを足した寸法 (=28mm) に設定しますと、開き戸の上下調整ができませんのでご注意ください。
- すきま寸法は、枠や床のたわみや、開き戸の反りの発生などを考慮のうえ余裕のある寸法を設定してください。

●吊元側すきま寸法=A

ご注意

^{*}上部本体と下部本体の初期設定は吊元側すきまが8.4mmになるため、戸厚が36mm以上の場合にそのまま開き戸を回転させると枠に干渉します。

下表を目安に、戸厚に応じて吊元側すきまの調整をしてください。

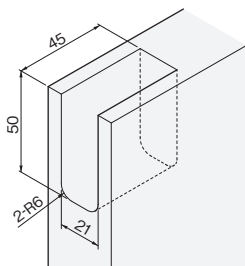
上部本体と下部本体の木口面にある調整ねじを回すと、手前に3mm、奥に3mmの位置調整ができます。

戸厚	A
30	7~11.4
33	8~11.4
36	9~11.4
40	10~11.4

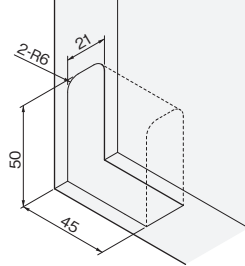
^{*}回転軸の中心が上下でずれると、開き戸が自然に動いてしまう場合があります。金具取付けの際はご注意ください。

■加工寸法参考図

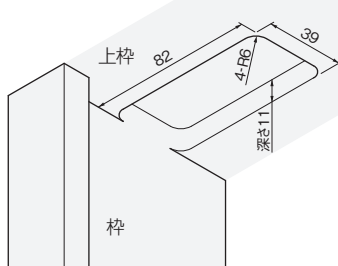
上部本体の加工寸法



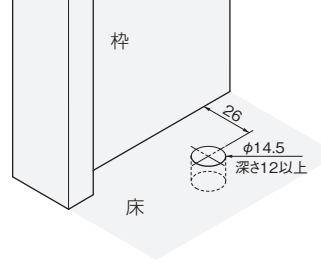
下部本体の加工寸法



上部ベースの加工寸法



下部ベースの加工寸法

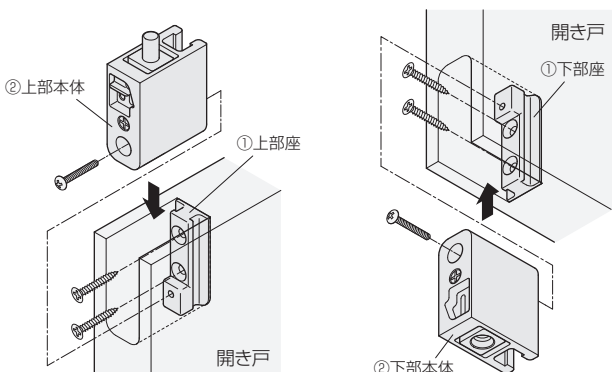


施工ガイド

■金具の取付け方法

1. 上部本体、下部本体の取付け

- ①開き戸の上部加工部に上部座を、下部加工部に下部座を入れ取付けます。
- ②上下の座にそれぞれの本体を差込み、ねじ止めします。



2. 上部ベース、下部ベースの取付け

- ①上枠の加工溝に入れ、枠に押し当てて、取付けます。
- ②下部ベースを、上部ベースと位置を合わせ、枠に押し当てて、床に取付けます。

